

平成23年度 第12回 教育研究評議会議事概要

日 時 平成24年1月20日（金）14：30～15：05

場 所 事務局第一会議室

出席者 別紙のとおり

議 題

1. 平成24年度学事日程について（継続） （議題1の別紙）

理事（総務・企画・財務担当）から、継続審議となっていた平成24年度の学事日程について、学長より検討依頼されていた前期の教育実習期間を後期へ移行する可能性について、資料に基づき、説明があった。

また、理事（教育・学生・附属学校担当）から、鋭意検討したが、平成25年度からの実習プログラムの変更を視野に入れて、次年度から検討を進めることとし、平成24年度の教育実習時期は現行のままにしたいと考えている旨の説明があった。

審議の結果、了承し、役員会へ付議することとした。

2. 附属教育実践総合センター長適任者の承認について

理事（総務・企画・財務担当）から、現附属教育実践総合センター長の任期が平成24年3月末で満了することに伴い、永田萬享教授を次期附属教育実践総合センター長に留任することについて、説明があった。

審議の結果、了承し、役員会へ付議することとした。

なお、任期は平成24年4月1日より平成26年3月31日までの2年間とすることが確認された。

3. 附属福岡中学校長適任者の承認について

理事（総務・企画・財務担当）から、現附属福岡中学校長の任期が平成24年3月末で満了することに伴い、藤金倫徳教授を附属福岡中学校長にすることについて、説明があった。

審議の結果、了承し、役員会へ付議することとした。

なお、任期は平成24年4月1日より平成27年3月31日までの3年間とすることが確認された。

4. 平成24年4月1日付け教職大学院実務家教員候補者の選考について

理事（総務・企画・財務担当）から、平成24年4月1日付け教職大学院実務家教員候補者の選考に関し、教職実践講座へ資格審査を依頼することについて、説明があった。

審議の結果、了承した。

5. 国際交流の推進に関する基本方針の制定について

(議題5の別紙)

理事(研究・国際・社会連携担当)から、今後の学生交流、学術交流事業等を推進するために国際交流を強化するとともに、国際化を一つの基軸として本学の機能強化を図るため、4つの戦略からなる基本方針を制定することについて、資料に基づき、説明があった。

審議の結果、了承し、役員会へ付議することとした。

6. 国立大学法人福岡教育大学学長選考会議委員の選出について

(議題6の資料)

理事(総務・企画・財務担当)から、教育学部長の辞任に伴い、学長選考会議の後任の委員を選出することについて、説明があった。

評議員から、後任の教育学部長が選出された後に委員を選出していただきたい旨の提案があったが、学長から、規定上、速やかに後任を補充する必要があるため、学長選考会議の委員を選出することになると考えている旨の説明があった。

また、選考方法については、現在の学長選考会議の委員を除く3号評議員及び4号評議員の中から単記無記名投票により、選出することとした。

投票の結果、大坪 靖直 評議員が選出され、学長選考会議の委員に決定した。

報告事項

1. 平成23年度学長表彰者及びサバティカル研究者の決定について

(報告事項1の資料)

学長から、平成23年度大学教員活動評価の結果に基づき総合評価がSSの者に学長表彰を行ったこと、また、平成24年度サバティカル研究者の申請がなかったことについて、資料に基づき、報告があった。

その他

1. 次回の開催日程について

次回の会議を、平成24年2月17日(金) 14:30～、事務局第一会議室で開催することとした。

説明資料等

- | | |
|------------|--|
| 議題 1 の別紙 | ・平成 24 年度学事日程（案） |
| 議題 5 の別紙 | ・国際交流の推進に関する基本方針について（案） |
| 議題 6 の資料 | ・国立大学法人福岡教育大学学長選考会議規程 |
| | ・平成 23 年度教育研究評議会評議員 |
| 報告事項 1 の資料 | ・平成 23 年度大学教員活動評価結果に基づく学長表彰者及び平成 24 年度分サバティカル研究者 |